



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

国際ロータリー第2750地区
東京多摩グリーンロータリークラブ

2021-2022 年度

会報

地域密着型、ロータリークラブに



2022. 04. 20 第1421回 例会 No. 32-16 2022. 05. 18 発行

【司会】 SAA・親睦委員会 小泉 博 ◎出席報告 出席奨励委員会 菊池 敏

◎開会点鐘 会長 杉山 真一

◎ロータリーソング「それでこそロータリー」 斉唱
ソングリーダー 菊池 敏

◎お客様紹介

NPO 法人 フレンズ・ウィズアウト・ア・ボーダー-JAPAN

代表 ^{あかお かずみ} 赤尾 和美 様

◎会務報告 会長 杉山 真一
ありません。

◎幹事報告 幹事 初野 有人

・5月11日例会は5月13日の地区大会に振替になります。

・京王プラザホテル閉館に伴う新例会場、新事務局を検討する委員会を設立します。

配布物：会報1420号

回覧物：なし

◎次年度会務報告 会長エレクト 堤 香苗

・先週の金曜日に、グループ協議会があり、来年の5月にロータリーファミリーデイを実施予定との報告がありました。

【委員会報告】

◎各委員会報告

・多摩市まち美化キャンペーンが、5月19日（15時から唐木田駅前）、5月20日（15時から多摩センター駅前）、5月21日（10時から永山駅前）、5月23日（15時から聖跡桜ヶ丘駅前）で実施されます。

・多摩社会福祉協議会チャリティゴルフ大会が7月11日に桜ヶ丘カントリークラブで行われます。

◎出席報告

会員総数 24名
出席義務免除者 6名

出席者数

出席義務者 14名
出席免除者 4名

計 18名

出席率 18/24 = 75.00%

◎ニコニコBOX SAA・親睦委員会 森本 由美

杉山 真一 赤尾様ようこそ
初野 有人 赤尾様 本日はありがとうございます
関岡 俊二 赤尾和美様ようこそ
田崎 博実 もしもしに載りました
入沢 修自 支部総会が昨日終わり、5月になると本部総会が始まります
峯岸 忠 先日 消防少年団の入団進級式に出席して来ました
小泉 博 赤尾さんごぶさたしております 本日はようこそ
伊澤ケイ子 赤尾さんようこそ お久しぶりですね
足立潤三郎 赤尾さんお久しぶりです
ようこそいらっしゃいました
林田 敏誠 赤尾さん ようこそ！！
菊池 敏 赤尾様 ようこそ
福岡 均 赤尾様、ようこそいらっしゃいました
堤 香苗 赤尾さんようこそ
萩生田政由 赤尾和美様 ようこそ！
三田みよ子 お客様ようこそ！！
奉仕プロジェクトについて沢山のご意見
お願いします
森本 由美 赤尾さま、お久しぶりです
お元気そうなので安心しました

本日の合計¥25,000 (累計¥411,230)

【クラブ協議会】

◎ その他

森本会員より「前回の卓話で、ロシアにもロータリークラブがあるのかという質問がありましたが、1995年ぐらいには少なくとも7つのクラブがあったということでした」との報告がありました。

☆ ロータリアンは分かり合える＝これが平和への第一歩になれば良いなと思います。

【国際奉仕寄付金贈呈式】

◎フレンズ・ウィズアウト・ア・ボーダーJAPANへの

寄付金贈呈

会長 杉山 真一



◎赤尾様ご挨拶

ラオスではコロナを押さえようと頑張ってきましたが、昨年8月頃から感染者が増え始め、院内でも感染者が出たほどの状況です。完全なロックダウンというのは難しく、自分たちは試行錯誤しながら、これからも頑張っていきたいと思えます。本日はどうもありがとうございました。

関岡会員よりお話をいただきました。「今はウクライナばかり注目されておりますが、ラオスやミャンマーも酷い状況になっています。私どもロータリーも頑張っていきますので、赤尾さんも頑張ってください。」



【司会】

奉仕プロジェクト関連委員会

統括副委員長 林田 敏誠

企画コーディネーター（三田会員）とチャーターメンバーの菊池会員より奉仕プロジェクト企画立案の進行について説明をいただいた後に、意見交換を行いました。

☆各奉仕概要説明

意見交換の冒頭、クラブで行ってきた次の奉仕プロジェクトについて、概要の説明をいただきました。

「薬物乱用防止活動」について 入沢 修自

「多摩市消防少年団」について 峯岸 忠

「ラオス小児病院支援」について 関岡 俊二

☆意見交換

「自分たちの身近な問題について何をしたら良いのか考えて、みんなで動きみんなで感じる奉仕プロジェクトにしていきたい」という意見、「ラオス小児病院ではどのような病気が多いか？」という質問、「かつて行っていた障がい者テニススクールのような、全体が参加するようなプロジェクトを企画するべきでは」という意見がよせられました。

☆アンケートの結果

・「薬物乱用防止活動」は参加が始まったばかり、継続は力なりと云う言葉が言われてます、続けて参加していきましょう。参加型ではないが支援することにも意義があります。「多摩市消防少年団」はまだまだ続けていきましょう。「ラオス小児病院支援」は、世界に向かって行うことは大切です。特に注射針や注射器等は欠乏している地域には特に有意義だと思います。国際奉仕としても有意義です。

・小さく始めて継続しつつ工夫を加えていくのが良いと思います。

・「薬物乱用防止活動」は、あまり活動なしで。終わりで良いと思います。「多摩市消防少年団」は、もう少し子供達との接点があると良い。継続。「ラオス小児病院支援」は、継続が良いと思う。応援したいです。子供食堂の支援が出来たらと思います。

・「薬物乱用防止活動」は、新世代対象で行う。「多摩市消防少年団」は、11名の入団者で58名の団員。指導

者も求む。「ラオス小児病院支援」は、国際奉仕とロタフェローの支援。NPO法人テラコヤの支援（大学進学を目指す中、中高生で経済的物理的にむずかしさを抱える子供達）（多摩センターで行っている）。シングルマザー、ヤングケアラーの就業、学業の支援。車椅子バスケットボールの体験。

・「薬物乱用防止活動」は、啓蒙活動のために必要な広告を行うようであれば支援を。「多摩市消防少年団」は、子供たちの安全に必要な物の支援を。「ラオス小児病院支援」は、どのような病気が地域性であるのか知りたいです。

・「薬物乱用防止活動」は、これがRCとして何ができるのか。「多摩市消防少年団」は、続けたいと思います。「ラオス小児病院支援」は、ずっと続けます。

・「薬物乱用防止活動」は、取組は良いと思うが、よくわからない。市で行っているのであれば個々参加でもよいのではないかと思う。「多摩市消防少年団」は、以前のような活動が戻ったら、積極的に参加。「ラオス小児病院支援」は継続。会員全員が参画する活動にあってほしい。

・「薬物乱用防止活動」は賛成。「多摩市消防少年団」は賛成。「ラオス小児病院支援」は賛成。改めて、それぞれの主旨を伝えてください。

・子供食堂の支援をしたい。

・「多摩市消防少年団」は、未来の為に必要と思います。「ラオス小児病院支援」は継続して支援することを望みます。

・多摩市内の小・中学生に、多摩市のゆるキャラをデザインしてもらおう。多摩市をゆるキャラ保有数で世界一の自治体にする。その審査を会員全員で行い、全員参加型のプロジェクトとする。

☆まとめ

次年度奉仕プロジェクト統括委員長 福岡 均

全員参加型の奉仕プロジェクトがロータリーの核ではないかと思う。どこに支援するのかということ以上に、自分の真心をもって困っている人を助けるんだという思いをもって活動していくことが大事なのではないか。

☆ 久しぶりに活発な議論を交わせた例会となりました。早く、コロナが終息することを願いつつ！

今週の担当 田崎 博実



◎閉会点鐘

会長 杉山 真一